5. 放射線業務従事者の男女別線量 [平成27年度]

ld Ed	ш =	, –	-1	A -1 / + E
性別	男子	女子	計	合計線量 人·mSv
線量(mSv)	(%)	人 (%)	人 (%)	(%)
1以下	58, 093	760	58, 853	5, 240. 1
	(81. 7)	(99.6)	(81. 8)	(6. 0)
1を超え2.5以下	4, 764	3	4, 767	7, 928. 8
	(6. 7)	(0. 4)	(6. 6)	(9. 1)
2.5を超え5以下	3, 078	0	3, 078	11, 046. 3
	(4. 3)	(0.0)	(4. 3)	(12. 7)
5を超え7.5以下	1, 598	0	1, 598	9, 884. 3
	(2. 2)	(0.0)	(2. 2)	(11. 4)
7.5を超え10以下	1, 000	0	1, 000	8, 667. 8
	(1.4)	(0.0)	(1.4)	(10.0)
10を超え15以下	1, 322	0	1, 322	16, 311. 0
	(1. 9)	(0.0)	(1.8)	(18. 7)
15を超え20以下	695	0	695	11, 801. 7
	(1. 0)	(0.0)	(1.0)	(13. 6)
20を超え25以下	251	0	251	5, 596. 6
	(0.4)	(0.0)	(0.3)	(6. 4)
25を超え30以下	161	0	161	4, 405. 9
	(0. 2)	(0.0)	(0. 2)	(5. 1)
30を超え40以下	179	(0, 0)	179	6, 102. 9
	(0.3)	(0.0)	(0. 2)	(7. 0)
40を超え50以下	(0, 0)	(0, 0)	(0, 0)	43. 2
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0. 0) 0. 0
50を超える	(0. 0)	(0. 0)	(0.0)	(0. 0)
合計人数	71, 142	763	71, 905	87, 028. 6
(%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100. 0)
男女全体の割合	71, 142	763	(10010)	(16616)
人(%)	(98. 9)	(1. 1)		
平均線量 (mSv)	1. 2	0.0	1. 2	
合計線量 (人・mSv)	87, 015. 2	13. 3	87, 028. 5	
最大線量 (mSv)	43. 2	1.4	43. 2	

[表の見方]

- ・ 例えば、表における線量1mSvを超え2.5mSv以下の男子「4,764」という値は、平成27年度1年間に男子で放射線業務を行い、その線量が1mSvを超え2.5mSv以下であった者が4,764人であったことを示します。
- ・ 福島第一原子力発電所事故に伴う緊急作業線量は含まれておりません。